

上自第4514号
平成31年2月15日

頸城区地域協議会
会長 井部辰男様

上越市長 村山秀幸
(産業観光部 観光振興課)
(自治・市民環境部 自治・地域振興課)



「地域を元氣にするために必要な提案事業」について（回答）

平成30年10月19日付けで提案のありました「大池・小池の観光資源としての利活用事業」につきまして、下記のとおり回答いたします。

記

ご提案の事業につきましては、貴地域協議会が頸城区内で地区別意見交換会を実施されたことを契機に、平成29年8月以降、幾重にも審議を重ねられ、事業の目的や概要を検討されてきたものであり、その真摯な取組に敬意を表するものであります。

また、提案は観光振興を通して頸城区を活性化したいという思いをもって、大池・小池周辺施設の利活用を地域の方々が主体的に進めていくことを前提とした議論に基づくものであり、地域の課題解決に向けて地域協議会が議論を進め、地域の住民や団体、市と連携を図りながら具体的な行動に結び付けていく「地域自治区・地域協議会としての一つの在り様」として望ましく、かつ支援すべき内容と考えております。

市では、貴地域協議会の活動経過や検討内容等を踏まえ、提案内容を尊重していくことを基本的な考え方とし、個別事業にかかる考え方を次のとおり整理いたしました。貴地域協議会におかれでは、提案内容の具体化に向けた検討や事業化に際しての地域との調整等に引き続き尽力くださるようお願い申し上げます。

<提案事業（6事業）にかかる市の考え方>

※事業名は、貴地域協議会による事業概要書での名称としています。

- ① 課題解決の主体となる組織や体制づくりについての議論と実践する内容の整理が予算執行までの間に終了することを見込んだ上で、新年度の予算編成において検討する提案事業
「2 大池第3キャンプ場の駐車場の拡張」及び「5 大正山の整備」
- ② 経常的経費の予算執行の方法において、地域との関わりを一層深めができるよう検討する提案事業
「3 小池周辺の桜の整備」
- ③ 引き続き貴地域協議会及び区内の関係団体等と協議を行いながら、継続的に運営できるよう、より良い取組方法を検討していく提案事業
「1 ビジターセンターの観光施設としての利用促進」、「4 大池・小池の釣り、並びにキャンプ場利用の有料化と管理事務所の設置」及び「6 雁金城跡周辺の整備」